

# 語るうセイの多様性

ちがいを大切にする  
社会をめざして



参加費  
無料

2024年 **6月20日** 木

同性婚や選択的夫婦別姓、性同一性障害の方の性別変更など、性や家族をめぐる問題が社会的な課題となっています。多くの裁判が起こされ、性と生の多様性を尊重する判決も出ています。

個人の尊厳や法の下での平等、両性の本質的平等を定めた日本国憲法のもとで、性や生き方の多様性、家族や婚姻のあり方の多様性はどのように保障され、実現されるのか、皆さんとともに考えたいと思います。

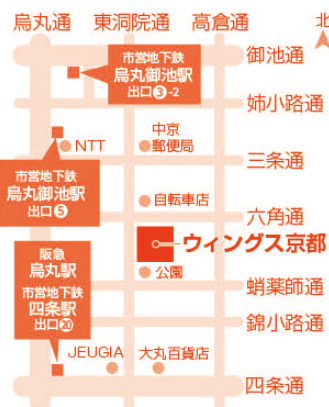
開場 17:45 / 開会 18:15

場所 **ウイングス京都**  
2F イベントホール

京都市中京区東洞院通六角下る  
地下鉄烏丸御池駅または四条駅、阪急烏丸駅から徒歩約5分

※一般来館者用の駐車場はありませんので、電車・バスをご利用ください。

●事前申込不要



**鈴木げんさん**

浜松TG(トランスジェンダー)研究会、代表「性の多様性が当たり前にある社会」を目指して活動している。2020年施行の「浜松市パートナーシップ宣誓制度」制定に尽力。生殖腺摘出手術をせずに法的性別変更を求め、2023年「特例法4号要件の違憲判断」を勝ち取った。普段は山の中で竹の鞘を作りながら生活している、気のいい職人。



**立石直子さん**

愛知大学法学部教授  
民法(家族法)、ジェンダー法専攻。離婚後の親子の問題、DVや性の多様性に関する問題など、家族法上の課題をジェンダー視座から研究する。共著書の『ジェンダー法入門』(法律文化社、2019(第3版))、『離婚後の親子関係を問直す』(法律文化社、2016)など。